

1 まちづくり政策（建設部関係分）

政策 4 安全・安心	政策展開の方向性							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて、安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図り、災害に強く、誰もが未永く安心して住み続けられるまちづくりを進めます							
	令和8年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	4－（1） 安全な暮らしの確保							
	・空家等の発生抑制や、利活用の推進に加え、適切に管理されていない空家等の解消を図り、安全で安心な生活環境の確保に努めます。令和8年度は、第2次空家等対策計画に基づき、所有者等の管理意識の醸成、関係団体との連携による情報発信や相談体制の充実及び利活用・流通の推進を図るとともに、管理不全空家等の指導等の措置や特定空家等の除却支援、助言・指導等の措置により適切に管理されていない空家等の解消に努めます。							
	4－（2） 地域防災力の向上							
	・現行の耐震基準に満たない既存建築物の耐震性能の向上を図り、地震による建築物の倒壊被害から市民の生命及び財産に対する被害の未然防止に努めます。令和8年度は、次期江別市耐震改修促進計画の策定を行うほか、木造住宅等の無料簡易耐震診断の実施や、専門家が行う耐震診断、補強設計、耐震改修工事及び除却工事の費用の一部を補助し、耐震化の促進に努めます。							
	政策の成果指標		単位	（初期値）	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合		%	83.9	83.6			↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合		%	51.6	55.6			↗
建設部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「空家等対策推進事業」 適切に管理されていない空家等の解消件数		件	24	12			↗	
無料耐震診断を行った件数		件	2	12			↗	

政策 5 都市生活	政策展開の方向性						
	計画的な市街地整備による機能的な都市づくりを進めていくほか、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実を図るとともに、デジタル技術などの活用による市民サービスの利便性や、行政事務の生産性の向上に取り組むことで、全ての市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。						
	令和8年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）						
	5－（1） 市街地整備の推進						
	・安全で快適な公園環境づくりでは、公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の修繕や更新を進め、誰もが安全に安心して利用できる公園環境づくりを進めます。令和8年度は、引き続き、市民との協働による公園の再整備や維持管理のほか、利用者ニーズを取り入れた遊具の更新工事などを行います。また、将来に渡り、公園の役割や魅力を継続するため、公園のあり方について検討を行います。 ・市営住宅長寿命化計画に基づき、令和6年度から中央団地の改善工事を実施しており、令和8年度はA棟（32戸）及びB棟（54戸）のエレベーター改修や照明改修などを行います。また、あけぼの団地再整備計画をもとに、あけぼの団地再整備における事業手法を検討します。						

5- (2) 暮らしを支える交通環境の充実

・安全で快適な道路環境づくりでは、未整備の都市計画道路や拡幅が必要な幹線道路等の整備に取り組み、利用者が安心して通行できる道路環境づくりを進めます。令和8年度は、幹線道路等の整備に向けた測量設計及び工事、用地取得などを行います。

・冬期の道路交通においては、除排雪により通行の確保を図るほか、市民、事業者、市の協働による安全で安心な道路環境づくりを行うとともに、持続的な除排雪体制の維持に向けた取り組みや、市民への情報発信の強化に努めます。令和8年度においては、これまでの取り組みを検証しながら継続して実施するとともに、市民・事業者・市による三者懇談会を継続するなど、市民ニーズを把握しながら除排雪事業を推進します。また、持続的な除排雪体制の維持に向けて、デジタル技術を活用した除排雪管理システムの導入を進めます。

5- (3) 暮らしを豊かにする技術の活用

・道路台帳など道路情報をデジタル化し、インターネット閲覧を可能とする公開型GISを構築することにより、市民や事業者の来庁回数や職員の窓口対応の軽減化など、市民サービスや行政事務の生産性の向上を図ります。

政策の成果指標	単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
市街地整備に満足している市民割合（都市機能、公園、上下水道）	%	80.0	79.6			↗
交通環境に満足している市民割合（道路環境、除排雪事業、公共交通）	%	59.0	59.7			↗
建設部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「中央団地大規模改善事業」改善済戸数	戸	-	32			↗

2 えべつ未来戦略（建設部関係分）

戦 略	■具体的施策 「関連事業」（担当課）
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける	
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる	
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく	① デジタル技術の活用 「えべつデジタルマップ事業」（道路管理課） ② デジタル技術の活用 「除排雪管理システム導入事業」（雪対策課）

3 建設部の資源

		実 績		予 算 額		
		—	—	令和6年度	令和7年度	令和8年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)			5,064,149	6,284,626	5,809,958
	特別会計 (B)			0	0	0
	合計 (A+B)	0	0	5,064,149	6,284,626	5,809,958
正職員人件費 (千円)	人工 (a)			68.00	68.00	68.00
	平均単価 (b)			7,695	7,904	8,416
	人件費 (a×b)	0	0	523,260	537,472	572,288
総 額		0	0	5,587,409	6,822,098	6,382,246